

## ☆市民課関係

「住民基本台帳ネットワークシステム保守委託料他及び住民基本台帳ネットワークシステム賃借料の減額について。」質疑があり、「外国人登録法が廃止になり住民基本台帳法が改正されたため、システムの入れ換えを行い、新システムにしたことにより減額が生じた。」と答弁があった。

## ☆福祉事務所関係

「障害者自立支援事業費補助費五千八百二十六万八千円の減額理由について。」質疑があり、「平成二十四年度から障害者自立支援法が新体系に移行し、報酬体系が大きく変化したことにより、今回の減額となった。」と答弁があった。

## ☆農林水産課関係

「スジアオノリ養殖販路拡大事業費補助金の減額理由は、研究者が十二月で退職したと

いうことだが、後の補充はないのか。」と質疑があり、「職員としての補充はない。」と答弁があった。

次に、「水産施設整備工事費はこの施設の追加分か。」と質疑があり、「室戸岬に建設しているドルフィンセンターのフェンス等を整備する。」と答弁があった。

## ☆商工観光深層水課関係

「観光推進事業委託料の減額理由について。」質疑があり、「事務経費をあまり使用しなかったための減額である。」と答弁があった。

## ☆建設課関係

「津波・高潮危機管理対策緊急事業費事業負担金について、事業の場所はどこか。」と質疑があり、「三津・高岡海岸水門開閉機の修繕である。」と答弁があった。

採決の結果、本案は可決すべきものと決した。

「議案第三十号 平成二十五年屋戸市一般会計予算について」

## ☆企画財政課関係

「室戸市太陽光発電システム設置費補助金は二十件分とい

う説明であったが、今何件ぐらい要望があるか。」と質疑があり、「大体十九件である。もし要望が多ければ補正することを考えている。」と答弁があった。

次に、「ごめん・なはり線活性化協議会負担金及び鉄道軌道輸送対策事業費補助金について。」質疑があり、「ごめん・なはり線活性化協議会負担金は毎年計上している。鉄道軌道輸送対策事業費補助金は新規のもので、鉄道軌道輸送対策工事に対して国庫補助金が出るようになったので、その残りを県と市でみていくことを協議会で決定した。」と答弁があった。

次に、「友好都市親善団受入派遣事業費補助金について、この事業の効果は。」と質疑があり、「室戸高校の生徒などがポートリンカーンへ行き、英語や人に触れることは素晴らしい事であると思っている。ポートリンカーン市長が替わり、今年の四月に今後の展開を協議するため来市予定である。」と答弁があった。

## ☆総務課関係

「現在の正規職員数と臨時職員数について。」質疑があり、

「当初予算計上分の職員数は、一般会計以外も合わせて二百四十二名、常勤形態の臨時職員数は、平成二十五年一月現在、百十七名である。」と答弁があった。

次に、「みんなて備える防災総合補助金九百五十万円の内訳について。」質疑があり、「避難路整備は一組織三十万円を上限とし、十組織で三百万円、自主防災組織新規設立として三十万円を上限とし、五組織で五百五十万円、自主防災組織が資機材を購入する際の補助金として、概ね五十万円、十組織で五百万円である。」と答弁があった。

## ☆財産管理課関係

「老朽住宅除却事業補助金の申請時期について。」質疑があり、「七月ぐらいに広報を通じ募集をかける。募集期間は一箇月ほど設け、書類審査、現地審査を経て決定する。」と答弁があった。

## ☆ジオパーク推進課関係

「ジオパーク推進費普通旅費にはアジアパシフィックジオパークネットワーク国際会議旅費が一名分計上されているとのことだが、済州島には何

名行くのか。」と質疑があり、「四名になる予定である。」と答弁があった。

次に、「ジオパーク推進事業委託料の内容について。」質疑があり、「主なものは、室戸ジオパーク推進協議会の専門員三名の件数と旅費、パンフレットの印刷製本費である。」と答弁があった。

## ☆福祉事務所関係

「子どもの居場所づくり事業委託料について、保健介護課で行っているミルク&ハニーとの違いについて。」質疑があり、「ミルク&ハニーは、お母さん方に場所を提供し、自主グループが自由に集まっているものである。子どもの居場所づくり事業は、ふれあいという事で、室戸市シルバー人材センターの方に来てもらい、いろいろな事業を提供している。」と答弁があった。

次に、「ひとり親家庭医療助成費は何名分を見込んでいるのか。」と質疑があり、「一箇月あたり、外来を三百件と入院を三件程度見込んでいる。」と答弁があった。

## ☆保健介護課関係

「高齢者生活支援事業の先進